

アベニュー vol.221 Avenue

12月号
2013

発行●アベニュー編集委員会
TEL. 5631-9613 FAX. 5631-9614
http://sumida-avenue.com



とうま
井堀 斗馬くん(H25.6.18)
新年号の年男。年女では、ママのお腹にいました。声をあげてよく笑う子で、手はかかりますが可愛い笑顔や泣き顔に癒されています。

◆11月号(220号)から、東京新聞取り扱い販売店様、産経新聞区内全販売店様から新聞折

Avenue 座談会

- ◆日時：11月11日(月) 18時半～
- ◆会場：東向島珈琲店【東向島】

区長と語るあすのすみだ

久しぶりのAvenue座談会です。前回の開催は、2002年の7月号で11年振りになります。

東京スカイツリーの建設の話が具体的になった頃から、すみだは、若い方達を中心に活気あふれる新たな胎動を感じる様々な活動が始まりました。頑張る若い方にお会いし、そんな活動の一端を区長に直接お伝えする場が必要との思いで企画をしたのがこの座談会です。

自己紹介

進行：本日は、お忙しい中ご参加いただきありがとうございます。

特にご公務の多忙な山崎区長、貴重なお時間をありがとうございます。この座談会を機にすみだを愛する皆様の今後の活動が深く、そして大きく広がりますよう、短時間ですが実りのある場になりますことを願っています。

まず、自己紹介から。

山崎昇墨田区長：49年前に職員として墨田区役所に入庁して、来年は50目年となります。墨田区長には、1999年に就任し、第4期目です。今日の座談会を楽しみにしていました。

一桙靖人：向島で355年の歴史を持つ建築業「駿河屋株式会社」の代表です。地域の皆様向けのイベント、心地よい空



にDNA MUSIC FACTORYを設立致しました。墨田区に法人を構えたのは、「東京スカイツリーのあるまち」、「音楽都市すみだ」に惹きつけられました。

永井亜希子：墨田に生まれ育ち、3人の子どもを持つ主婦です。墨田区立幼稚園保護者の会の会長をさせていただいています。保護者と区立幼稚園間の架け橋になればと思っています。

日野康子：父の急逝で20代から印刷会社を継いでいます。女性の異業種交流グループの代表幹事、フォーラム・イン・すみだ2013の実行委員長、墨田観光ガイドなどをつとめさせていただいています。

ながながら自然体でいろんな活動が始まっています。

区長：それは、素晴らしい発想ですね。例えば、どんな活動が？

伊奈波：「配財プロジェクト」「ものコト市」「ヤッチャバ」などです。何気ない雑談の中から、人がつながり、一歩づつ具体的になり、新しいすみだの名物イベントになってきています。

鈴木：10月にスタートした「市民大学<マチナカデミアすみだ>」も、伊奈波さんの幅広い人脈、ノウハウに助けられています。

進行：今回は幅広い分野の方にお集ま

永井：子育ての基本は家庭・学校・社会の連携が大切で、私の住む墨田では、地域で子どもを育てる暖かい雰囲気が残っています。問題行動を起こす子が、大人たちの声掛けの連携で見事に変わった例がたくさんあります。

区長：我が子、我が孫だけを見ることより、地域のお子さんと関われるのはお互いに良いことです。このことは昔からあるすみだらしさの失ってはならない一つで、これからも大切にしていきたいですね。



鈴木：教育という視点から、学校支援ネットワークでの活動を通して、すみだに校舎の無い、市民大学を作り、地域の皆様が先生になり、また、生徒となり、みんなで学ぶ場として「マチナカデミア」が10月にスタートしました。構想に時間をかけ、教育委員会、区民活動推進課、ガバナンス応援基金などのご支援をいただき、土曜日に区内の各地でセミナーをしています。

一桙：それは、ユニークな取り組みですね。ぜひ、成功して欲しいと思います。今、市民レベルでの改革の必要性が急務ですが、それには、いかにまちへ出るか、いかに出てもらうか…の仕組みづくりも考えなくてはなりません。